



共催：陸域環境研究会，資源エネ P，環境科学共同セミナー
2020 年度第 5 回 HURu-SAtO インキュベーション拠点研究会

流域圏健全循環と持続可能性 ～気候変動影響編～

日時：2020 年 12 月 11 日（金）

場所：広島大学 総合科学部 K204（講義棟）

プログラム・スケジュール（仮）

15:20-15:30 はじめに 小野寺真一（広島大学 先進理工研）

15:30-16:00 清水裕太（農研機構 西日本農研センター）
瀬戸内海流域における気候変動の栄養塩流出に及ぼす影響
-モデルによる解析-

16:00-16:15 コメント 小原静夏（広島大学 統合生命）、杉木恒彦（広島大学 人間社会）
田中貴宏（広島大学 先進理工）

16:20-17:00 作野裕司（広島大学 先進理工）
衛星による流域からの物質流出の推定
- 西日本豪雨時の懸濁物質流出および海洋ごみの移動 -

17:00 - 17:20 コメント 齋藤光代（岡山大学 環境生命）、岩本洋子（広島大学 統合生命）
横山 真（福山市大 都市）

17:20 - 17:50 総合討論

[第 0 部-a] GIS Day in 中国 13:00-15:05 Web 開催

<https://home.hiroshima-u.ac.jp/ttanaka/gisday2020.htm>

[第 0 部-b] 大崎下島 現地調査（12/14～）展望 14:30-15:10
K204

[第 2 部] 12/12 9 時～12 時 総合科学部 C617（予定）

統合モデル WG 「SWAT モデルとリモートセンシングデータの統合」
講演内容

10時～ SWAT モデル解析 Wang Kunyang (広島大学 総合科学 D2)

11時～ ドローンデータ解析 白石朗光・岩田徹(岡山大学 環境生命研)

総合討論



K棟